

## 平成 28 年度 川部会活動目標 (案)

### 1. 活動課題および今年度の活動 (案)

活動は、流域圏懇談会メンバーが主体となって実行し、必要に応じて関係者で地図や検討資料を囲んだ意見交換(ワークショップ)を実施する。

#### 1.1 本川モデル

##### 活動課題

- ・生き物の棲みやすい川づくりをテーマとした上下流問題(個別課題は次ページ)
- ・多様な物理環境と生物生息環境の創出

##### 今年度活動案(例示)

- 1) 白浜工区周辺のモニタリング継続実施による土砂・水位・地形・植生等の相互作用関係の把握  
(大同大・鷺見研究室)  
【対応する課題：ポイント③ 川の微地形の多様性消失】
- 2) 加茂川の段差改善を目的とした自然石による棚田式魚道の検討・作成  
【対応する課題：ポイント① 生き物の移動阻害】
- 3) 河川環境に関する基礎資料：上記1(大同大・鷺見研究室)、河川環境基図(国交省)、豊田市矢作川河川環境活性化プラン検討資料等)を活用して現況把握し、将来のあるべき姿について意見交換する。  
【対応する課題：ポイント③ 川の微地形の多様性消失】
- 4) 関係する取り組み(総合土砂流域管理委員会等)における検討状況の把握と意見交換の実施  
【対応する課題：ポイント② 河床のアーマコート化】  
【対応する課題：ポイント③ 川の微地形の多様性消失】

#### 1.2 家下川モデル

##### 活動課題

- ・生き物の棲みやすい川づくりをテーマとした上下流問題(個別課題は次ページ)

##### 今年度活動案(例示)

- 1) 家下川湛水防除事業における計画確認と情報共有  
【対応する課題：ポイント① 情報不足】  
【対応する課題：ポイント③ 生き物の棲み家の不足】
- 2) ひょうたん池の水量確保・水質改善方法の検討  
【対応する課題：ポイント④ 水量不足】

#### 1.3 地先モデル

##### 活動課題

- ・河川空間利用・保全のあり方として「活動環境に関する課題」、「活動推進上の課題」の2つの視点について検討

⇒地域の人々と川との関係を中心に、河川の維持管理活動、河川環境(美化・自然環境)の保全活動、河川空間の利用、啓蒙・文化活動等に関わる課題を対象とする。

##### 今年度活動案(例示)

本川モデル、家下川モデルの検討の中で課題を解決する。

## 本川モデルの課題

課題	具体的な課題
ポイント①：生き物の移動阻害	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 支川・本支川間の移動阻害</li> <li>2. 本川の移動阻害</li> </ul>
ポイント②：河床のアーモコート化	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 生物の採餌・産卵環境の悪化</li> <li>2. 土砂供給のあり方、対策の検討</li> </ul>
ポイント③：川の微地形の多様性消失	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 瀬・淵・ワンドの消失（河床の平坦化）</li> <li>2. 本支川合流部の単調化</li> <li>3. 護岸による低水部の固定化・水際部、河畔の多様性消失</li> <li>4. 河川環境の方向性検討</li> </ul>
ポイント④：在来種の減少	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 氾濫原に生息する魚種（フナ、メダカ、タナゴ等）などの減少</li> </ul>
ポイント⑤：外来種対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. オオカナダモの繁茂</li> <li>2. カワシオグサの繁茂</li> <li>3. カワヒバリガイ</li> <li>4. アメリカナマズの増殖</li> <li>5. ブラックバス・ブルーギル</li> </ul>

## 家下川モデルの課題

課題	具体的な課題
ポイント①：情報不足	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 家下川、承水溝等の計画の情報不足</li> <li>2. 用水系統の状況等の情報不足</li> <li>3. 非灌漑期の水の状況の情報共有不足</li> <li>4. 地下水の情報不足</li> <li>5. 家下川の生息する生物の情報不足</li> <li>6. 水位、水量、水質の情報不足</li> <li>7. 周辺住民の要望等の情報不足</li> <li>8. 施設改善の可能性の情報不足</li> </ul>
ポイント②：生き物の移動阻害	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 矢作川と家下川の高低差</li> <li>2. 家下川と承水溝の高低差</li> <li>3. 承水溝と長池（ひょうたん池）の高低差</li> </ul>
ポイント③：生き物の棲みかの不足	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 承水溝の水位不足</li> <li>2. 用水路等のコンクリート張り（逃げ場がない・産卵できないなど）</li> <li>3. 家下川の川中に変化が少ない</li> </ul>
ポイント④：水量不足	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 冬の水量不足で棲みかがなくなる・移動できない</li> <li>2. 水質悪化</li> </ul>